

題字 明倫小学校5年 伊東 亜里紗 さん



### 第58号

<sub>令和2年</sub> 2月15日号

発行/伊勢市議会 編集/議会のあり方調査特別委員会 広報検討分科会

### 市議会だより



### 議会の新しい体制がスタートしました

### 令和元年12月市議会定例会の概要

### 議長に世古明議員、副議長に藤原清史議員、監査委員に岡田善行議員

12月定例会を12月2日から18日までの17日間の会期で開会しました。

12月3日に議長および副議長の選挙を行い、議長に世古明議員、副議長に藤原清史議員を選任 しました。

翌4日には、議会選出の監査委員として岡田善行議員を選出、また常任委員会委員、議会運営 委員会委員の選任等を行いました。(各委員会委員の一覧は、3ページに掲載しています。)

今定例会では、市長から「令和元年度伊勢市一般会計補正予算(第6号)」をはじめとする議案 が提出され、本会議および各常任委員会において慎重に審議した結果、原案どおり可決、人事案 件については同意しました。(審議結果の一覧は、5ページに掲載しています。)

ざいますが、皆さまの信頼 意全力で職務を全うしてま に応えられるよう、誠心誠

課題

が山積しております。

いたしました。微力ではご

議長、副議長に就任

解とご協力をいただき、 ろから市議会の活動にご理 12月市議会定例会におきま から感謝を申し上げます。 このたび、私ども両名は 市民の皆さまには、



清史 藤原 副議長



世古 明 長

営に努めてまいります。 議会とわかりやすい議会運 さまにも積極的に参加して 革がさらに前に進むよう取 現在、「議会のあり方調査 理条例」を施行しました。 いただけるよう、開かれた り組むとともに、市民の皆 流れを止めることなく、 革の取り組みを進めている 科会)でさまざまな議会改 報検討分科会、広聴検討分 会(条例等検討分科会、広 特別委員会」の中の3分科 ところです。引き続きこの 改

与するため、平成29年10月 祉の向上と市政の発展に寄 伊勢市議会では、 「伊勢市議会議員政治倫 「伊勢市議会基本条例」

規模・配置の適正化、

心市街地活性化、小中学校

また、市においては、

施設マネジメント等の重要

岡田 善行 監査委員

### す。 のご挨拶とさせていただき うお願いを申し上げ、 支援とご理解を賜りますよ で取り組んでまいる所存で 展していけるよう全身全霊 を十分に果たし、さらに発 翼を担う市議会がその機能 ればなりません。 ながら取り組んでいかなけ 皆さまのご指導をいただき これらの諸問題の解決にも 議会選出の監査委員 そして、二元代表制 今後も市民の皆さまのご $\bigcirc$

議

長

• 副 議

長

の

就

任

あ

O 3

議会改革の流

れ

を止めることなく取り組みます

総合計画推進事業

に関する事項

公共施設マネジメ りに関する事項

ントに関する事項

子ども子育て支援

する事項

に関する事項

正化に関する事項 の規模・配置の適

◎鈴木

○楠木

宏彦

〇吉井

○宮崎

中村

和生功

北村

◎福井

久保

# 常任委員会等委員紹介

および議会運営委員会委員の任期は、令和元年12月12日から令和2年12月11日までとなります。 12月定例会において、常任委員会等の委員を選任しました。委員の構成は次のとおりです。常任委員会

◎ 委員長(会長)

○ 副委員長 (副会長)

(委員は議席順)

## 常任委員会

## ◇総務政策委員会◇

に関することなど、 財政改革、防災、税 行政の基幹的事項を 市の総合計画や行

審査します。

継続調査案件

継続調査案件

伊勢市病院事業に

関する事項

防災対策に関する

ふるさと未来づく

伊勢市立小中学校

# ◇教育民生委員会◇

る事項を審査します。 教育などに関す 健康、福祉、

ごみなどの環境問

関する事項を審査し 画、上下水道などに 観光、交通、 農林水産、 都市計

## 中心市街地活性化

観光交通対策に関 地域公共交通に関 する事項

### 継続調査案件

に関する事項

正和 佳一久敏子

退しています。

策委員会委員を辞

則清幸善貴夫史久行志

## ◇産業建設委員会◇

# 商工、

○北村 ◎上村 楠木

野崎 福井 孝輝隆宏記夫太彦

古岡

調査・検討します。 る広報に関することを 議会の情報を発信す

〇吉井 ◎浜□

久保 宮崎 田田 鈴 北木 村 豊 詩和司勝真誠子久 幸善久行

※世古明議長は議長

職のため、

総務政

田田〇田田 ○楠木 山西野野本山口崎 井村 則佳隆夫子太 貴宏志彦

# 議会運営委員会

議会のあり方調査特別委員会

## ◇議会運営委員会◇

特別委員会は、

世

◇条例等検討分科会◇

審査します。 の会議規則や委員会 諮問に関する事項を 条例等および議長の 議会の運営、議会

協議・検討を行いまの分科会で専門的に

検討します。

〇 辻 ◎福井

中村

和 生 功

関することを調査

議会基本条例等に

議員で構成し、3つ 古議長を除く24名の

◎ 西山 ほか議員22名

> 藤原 上村

清史

世古口新吾

典泰

## ◇広報検討分科会◇

## ◇広聴検討分科会◇

聴に関することを調

査・検討します。 市民の声を聴く広

# 審議した主な議案

# 令和元年度補正予算

### ▽令和元年度伊勢市一 会計補正予算(第6号) 般

7億4467万7千円

ふるさと応援寄附推進事業 849万6千円

を増額。 返礼品の調達に必要な経費 額が見込まれることから、 ふるさと応援寄附金の増

について、保育所等への訪 しども発達支援施設整備事業 黒瀬町のおおぞら児童園 1億2297万5千円

問支援の実施等、児童発達 園舎の建設に必要な経費を の充実を図るため、 を拡充し、こども発達支援 支援センターとしての機能 新たな

じん芥収集一般事業 4444万円

費を増額 場として利用するため、 出および資源化に必要な経 内に保管中の側溝土砂の搬 クアンドバスライドの駐車 伊勢廃棄物投棄場をパー

### 農林水産業費

県営事業負担金

5490万8千円

業等への負担金を増額。 水等のパイプライン更新事 三重県が実施する宮川用

### 災害復旧費

農地·農業用施設災害復旧

3750万4千円

林業用施設災害復旧事業 1127万7千円

河川災害復旧事業 2億9472万8千円

> 費を増額 河川の災害復旧に必要な経 用施設、林業用施設および 台風19号で被災した農業

# ·月臨時会を開会しました

本会議、 可決しました。 果、賛成多数で原案どおり おいて、慎重に審議した結 ついて」の議案が提出され 備工事の請負契約の変更に 月14日に開会しました。 令和2年1月臨時会を1 「神薗11-1号線道路整 産業建設委員会に

があり、全体の事業費も分 からないこと等の理由から 反対の意見がありました。 して担当部署に認識の甘さ なお、予算と事業費に関

### 変更の理由

法を改めて検討することと 軟弱地盤層が厚い区間は丁 が増大することから、特に あることが判明し、工事費 以上の厚さの軟弱地盤層が 調査を行ったところ、想定 施工に先立ちボーリング 施工延長を減らすもの

12月空例会目程

### 12 月

2日。本会議 (議案の提案 説明等)

。全員協議会

広報検討分科会

般質問

3日。本会議(正副議長選 挙等)

。議会運営委員会 。各派代表者会議

全員協議会

4日。本会議(常任委員会 委員選任等)

。各派代表者会議

。全員協議会 議会運営委員会

市議会議長選挙開票(12月3日)

9日。議会運営委員会

委員会審査付託・ 本会議(議案質疑

10日。本会議(一般質問) 12日。議会運営委員会

。教育民生委員会 。総務政策委員会

同協議会 産業建設委員会

同協議会

13日。教育民生委員会 産業建設委員会

18日。議会運営委員会 16日。総務政策委員会

本会議(議案採決等)

教育民生委員会

。全員協議会

。広報検討分科会

### ◆◆◆ 審議した案件と結果 ◆◆◆

### 12月定例会

### 全会一致の案件

〔議案〕

番号		案件名	審議結果等
53	号	令和元年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
54	号	令和元年度伊勢市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
55	号	令和元年度伊勢市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
56	号	令和元年度伊勢市観光交通対策特別会計補正予算(第1号)	原案可決
57	号	令和元年度伊勢市病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決
58	号	令和元年度伊勢市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
59	号	令和元年度伊勢市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
60	号	伊勢市附属機関条例の一部改正	原案可決
62	号	伊勢市市税条例の一部改正	原案可決
63	号	伊勢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準に関する 条例の一部改正	原案可決
64	号	伊勢市を美しくする条例の一部改正	原案可決
65	号	伊勢市工場立地法に基づく準則を定める条例の制定	原案可決
66	号	伊勢市上水道給水条例の一部改正	原案可決
67	号	尾崎咢堂記念館の指定管理者の指定	原案可決
68	号	伊勢市障害児放課後等支援施設の指定管理者の指定	原案可決
69	号	伊勢市離宮の湯の指定管理者の指定	原案可決
70	号	いせ市民活動センターの指定管理者の指定	原案可決
71	号	市道の路線の認定	原案可決
72	号	伊勢市公平委員会委員の選任につき同意を求めること	同意
73	号	伊勢市教育委員会委員の任命につき同意を求めること	同意
74	号	伊勢市手数料徴収条例の一部改正	原案可決
75	号	市有財産の取得	原案可決
77	号	山田奉行所記念館の指定管理者の指定	原案可決
	54 55 56 57 58 59 60 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75	53 号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号号	53 号   令和元年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)     54 号   令和元年度伊勢市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)     55 号   令和元年度伊勢市八護保険特別会計補正予算(第3号)     56 号   令和元年度伊勢市観光交通対策特別会計補正予算(第1号)     57 号   令和元年度伊勢市病院事業会計補正予算(第1号)     58 号   令和元年度伊勢市水道事業会計補正予算(第1号)     60 号   伊勢市附属機関条例の一部改正     62 号   伊勢市村院条例の一部改正     63 号   伊勢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準に関する条例の一部改正     64 号   伊勢市を美しくする条例の一部改正     65 号   伊勢市工場立地法に基づく準則を定める条例の制定     66 号   伊勢市上水道給水条例の一部改正     67 号   尾崎咢堂記念館の指定管理者の指定     68 号   伊勢市隆害児放課後等支援施設の指定管理者の指定     69 号   伊勢市離宮の湯の指定管理者の指定     70 号   いせ市民活動センターの指定管理者の指定     71 号   市道の路線の認定     72 号   伊勢市公平委員会委員の選任につき同意を求めること     73 号   伊勢市手数料徴収条例の一部改正     75 号   市有財産の取得

### 〔発議〕

発議第 26 号 伊勢市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の特例に関する条例の制定 原案可決

### 〔報告された案件〕

報告第 13 号 専決処分事項の報告(物損事故)

承認

### 12月定例会

### 賛否の分かれた案件

### 〔議案〕

(03%)/()																									
議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	21	22	23	24	25	26
議員名	宮崎	久保	中村	井村	上村	北村	楠木	鈴木	野崎	吉井	世古	野口	田田	福井	辻	田田	三品	藤原	西田	小山	浜口	山本	宿	世占	中山
議案番号	誠	真	功	貴志	和生	勝	宏彦	豐司	隆太	慧	明	隻	善行	輝夫	孝記	勝裕	幸久	清史	則夫	敏	和久	正	典泰	新吾	裕司
議案番号		案件名 審議結果 審議結果																							
	令和元年度伊勢市一般会計補正予算(第6号)													賛成多数 原案可決					1						
議案第52号	0	0	0		0	0	X	0	0	0	_		0	0	0	0	0	0		0		0	0	$\bigcirc$	
送安笠61日	伊勢市職員給与条例等の一部改正													賛成	多数	女 丿	原案	可決	1						
議案第61号	0	0	0		0	0	X	0	0	0	_		0	0	0		0	$\bigcirc$		0		0	0	0	
美安等D6D	伊勢	勢市	監査	委員	<b>員の</b>	選任	にこ	)き	司意	を求	める	ること	<u>-</u>							賛成	多数	攵	同	意	
議案第76号	0	0	0	0	0	0	0	0	X	0	_	0	0		0	0	X	$\bigcirc$		0		0	X	0	×
報告第14号	専	夬処:	分事	項の	(報告	5 (特	加損等	事故)	)											賛成	3多数	女	承	認	
	0	0	0		0	0	0	0	0	0	_		0	0	0	0	0	0		0		X	0	$\bigcirc$	

### 1月臨時会

	神區	神薗11-1号線道路整備工事の請負契約の変更															賛成	多数	₹T	原案可決					
<b></b>			0	0	0	0	0	0	×	$\bigcirc$	_	0	0	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	×	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$		0	×	$\bigcirc$	$\bigcirc$

- ・○は賛成、×は反対、/は欠席のため、採決に加わっていません。
- ・世古議長は通常採決に加わりません。

12月定例会では、12月9日および10日の2日間、 1人の議員が議案質疑を、 6人の議員が一般質問を行いました。 質問と答弁の内容を要約してお知らせします(発言順に記載)。

議案質疑 …予算、条例等の議会に提出された議案の内容について質問をすること 般質問 …市の事業、諸課題、将来の方針等、市政全般について質問をすること

### 動画配信について

議案質疑・一般質問ページにおいて、YouTube を利用した録画放送へリンクするQRコードを掲載しています。 各議員の掲載記事欄にあるQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の動画が視聴できます。

難しいのではないか。特別

金額を市全体で掛けるのは

政措置、例えば63億円を人 口割や児童生徒数割をした をしたい。 他地域で同じ規模の財

のか、

もう一度御答弁をい

性をどのように考えている

財政の視点から、

効果が挙げられるよう努力 今後も最少の費用で最大の との経費比較ができている

ているか。

かという点については、

ま

だ不十分かもしれないが、

問 状があるのではないか。 と比較について質疑をした 民間比較を行っていない現 大きな金額を使うときに、 があった。大規模な建物、 全ての事業で民間事業 把握していないと答弁 委員会で、民間の建物

> ていただいた部分もあるが 地域など、緊急の対応をし 教室を既に潰している小俣

地域同じ状況ではないとい は、 うこともある。 移転にかかる費用について れ事情があるが、今回高台 各小・中学校、それぞ その建設に当たって各

の公平性についてどう考え 同じ金額で建てて他地域と

二見地区小中学校・保育所整備予定地 (二見町光の街)

野

崎 隆 太 (政友会 議昌

概に言いにくい部分はあるが、 掛けることの公平性は 小 中学校、 現状の建設費

の高騰は影響している

63

徳円掛の

がら建設に当たりたい。 範囲内での支出を検証しな 先にしながらも、ただ、教育 市民の皆さまに説明できる いというわけでもないので どれだけの金を掛けてもい の分野、福祉の分野だから、 ということを前に出すより 般の財政収支を見ながら この地域に幾らかける 市民の安全・安心を優

議案第75号

市有財産の取得について

ただきたい

ではないか。

報告第14号

専決処分事項の報告について

が受付をして、認識不足の

今回は担当課の1係員

# まちづくり協議会は二重行政との意見が 市が行えば起きなかった問題では

# まちづくり協議会の事業として行ったもので あることは御理解願いたい



野 崎 隆 (政友会)





ている。本来まちづくり協 議会の所管課は市民交流課 都市整備 知っていて当たり前ではな ないのか。 いか。所管課は書類を見て 仕組みに問題があるし、

部並びに教育委員会となっ

処分対象が、

が市民交流課に回っていく ことは考えにくい。 あった。これらの書類まで れが維持課、文化振興課で 主的に設立された団体で、 は担当課、 公園の占用や文化庁の申請 まちづくり協議会は自 部署があり、そ

適切な対応があったことに 課が行うべき事務処理に不

より、処分を行ったもので

本来資料は、所管課に

ついて、文化振興課、

づくり協議会からの申請に

今回の件は、

小俣まち

原因が違うのではないか。 きなかったのでは。 えば市が行っていれば、 政という話を市民の方から いただく。今回の問題は例 議会報告会でも二重行 、根本の

分をされてないのであれば かったのか。知らないで処 署として把握をしていな まちづくり協議会の所管部 回覧をされるべきでないか。

般質問

運営委員会を開催し、 品を決定している。 審査を行い、入選・入賞作

市美展

いる。 きにしもあらずとは考えて なった。組織として取り組 むというふうなところでい ためにこのような結果に なかった可能性もな



L型擁壁を用いた工法 が文化庁に申請されて おらず、職員が処分と

裕 司 議員 (共同)

を最優先させた

市民、そして会場の安全な運営

部作品の



門的な知識と経験に基づき あったのか。 審査委員の美術に関する専 定められた基準はなく

伊勢市美術展覧会での一

不展示について市の対応は

問 準や条件はあったのか。ま たのか、 性がなかったように考える 取り上げられたということ ける問題がこれほど大きく た、今回どのような経緯が うな事態が懸念されたので えば市民の安全を脅かすよ 迫等さまざまな事案が起 あいちトリエンナーレで脅 非を判断したものではなく きものであるが、今回の件 憲法にあり、尊重されるべ について、主催者側の主体 市民の安全を第一に考えた。 こったことから、展示を行 については個別の作品の是 て判断したのか。 ナーレの前例を重きにおい 出展する作品の審査基 表現の自由については 憲法を優先して判断し 伊勢市美術展覧会にお あいちトリエン

が判断した。 を参考に最終的には伊勢市 会での意見、弁護士の助言

それに対する回答は出して 議文と公開質問状をいただ をしたという報道を見たが 問 いており、 市民の会の皆さま方から抗 いるのか。 表現の不自由を憂える 市民団体ができて抗議 回答をさせてい

ただくということで進めて

## 般質問

# された作品の展示拒否理由は **币美展での平和の少女像がコラージュ**

あいちトリエンナーレと同じ事を危惧し、 市民の安全を第一に判断した



問

ことはしなかったのか。

警察に相談するなどの 展示不許可の判断の前

楠 木 (日本共産党) 議員





ない。 考えるか。 なわれたことについてどう 警察への相談はしてい 作者の表現の自由が損

リスクを考えた。 いて判断したのではなく、 個別の作品の是非につ

を回避するために判断した。 で1週間程度の中で、リスク かったのか。 るかについての検討はしな 集会の自由について、 いかに表現の自由を守 作品の搬入から開催ま

現の自由を守ることが十分 間 経緯全般において、

的に予見され、警察力を 危険の発生が具体的・客観

> う最高裁の判例がある。 認めないことができるとい 全を第一に判断した。 事態が想定されたので、 れに照らしてどうか。 きないなどのとき、 もってしても混乱を防止で 市民などに危険が及ぶ 使用を 安

認定した。同様の判断がで 益を侵害した、と裁判所は きるのではないか。 不掲載について、人格的利 閰 「9条俳句」裁判では

ている。 制作者の人格的利益を侵害 全を第一に考えたもので、 したものではないと認識し 市民の安全、運営の安

営の安全を優先させた。 きと思うが、市民、会場運 表現の自由は尊重すべ



自治会事業として補助を出した。まちづくり協議会が決定し、支出 した

野 崎 隆 太 (政友会)



50万円をということであっ 持っており、今回その中の ていたか。 200万円基金として

団体が11ヵ所から市の補助金を

して間接的であれば、中身を まちづくり協議会を通

B 行っていると聞いているが が協賛という名目で支出を あるまちづくり協議会

考慮されていないと考えるが。

事実である。

について伺いたい。 き。協賛の支出目的と金額 わせる行為で是正されるべ とには、公金の透明性を失 る団体が、他団体に寄附や 金で100%運営されてい 協賛という形で支出するこ 一般的な話として、公

してその事業に協賛し、

市

自治会からの協賛金と

して花火に使用した。 金額は55万円。 協賛と

約10地区ぐらいである。

出の妥当性も市は把握をし 見積書提出はあったか、 何を根拠に許可したのか。 いうのは理解ができない。 協賛したい」「どうぞ」と 見積は持っていない。 根拠もなく「5万円の まちづくり協議会から 支



まちづくり協議会が実施したイベントの-

出があったのでは。 をとり、正しいか選定し、 その考えはどうなのか。見積 見ず公金を支出するという、 くり協働事業補助金からも支 同団体に対し、元気なまちづ 理解しがたい。自治会を通し 可を出すべきで支出の仕方が 許

る補助をしているのでは。 問 が補助している。 複数の自治会が協賛に対す 最近の状況でいくと、 一つの自治会ではなく

託事業者と相談しながら検

マッチングを進め、

当事者

する際の被害防止策は。 間 子どもがSNSを利用

をサポートする形を検討し

料金体系については委

を強化する考えはないか。 減するなど多胎児育児支援 ト・センターの利用料を軽

認知症支援について

伊勢市の図書館に認知

# 多胎児育児支援を強化すべきではないか

# よりきめ細やかな支援をおこないたい



問

ファミリー・サポ

吉 井 詩 子議員 (公明党





構築していくのか聞きたい。 録制とする等、組織体制を 事業についてはチームを登 知症サポーターの活動促進 答 ニーズとサポーターの

るのか聞きたい。 症本人視点をどう反映させ 問 「次期老人福祉計画・ 介護保険事業計画」に認知

そこには医師会等が作成した 症コーナーが設置された。

「認知症の処方箋」という

い上げたい。 をしながら当事者の声を吸 でお声をいただくなど工夫 認知症カフェ等の場所

として、地域連携ネット ンターきぼう」を中核機関 れた「成年後見サポートセ ワークづくりがされている。 令和元年フ月に開設さ

ら継続したい。

等のご協力をいただきなが

ナーを継続すべきではないか。 が置かれている。このコー 案内チラシで紹介された本

関係部署、

指定管理者

「チームオレンジ」という認

現在取り組んでいる

般質問

いるので今後、 係者も参画すべきではないか。 重要なことと認識して 検討したい。

制度と関わりの深い金融関

問

伊勢市



図書館の認知症

果があるといわれているの フッ化物洗口は、非常に効

就寝前の歯磨き後の

ら、学習支援のボランティ

の現場で情報交換をしなが

になぜ行わないのか。

めに、家庭における歯磨き

口腔内の健康維持のた

習慣が定着するよう、歯磨

き指導を進めていきたい。

### 長期入院児童の学習ケ 今後も児童の健全育成に向けて ていく課題であると

•



子どもの虫歯予防

保

議員 (勢風会)

教育を行っている。

度を身につける情報モラル

く利用するための知識や態

便利な機能として正し

SNS被害防止・

問 eスポーツについてゲー 達に支障はきたさないのか。 をすることによって、体の発 ムの依存症の心配やゲーム 過度にeスポーツを行う

の相談場所はあるのか。 小中学生の教育相談に

るため、今後の課題としたい。 る危険性があるとされてい 事は「ゲーム障害」につなが

ゲーム依存症の子ども

について家庭でのフッ化物 き習慣を定着させたい。 洗口を進められないのか。 児童生徒のむし歯予防 まずは、家庭での歯磨 教育研究所の「スマイルい せ」で相談を受け付けている。 係るものであれば、 アについて教育現場と医療 長期入院児童の学習ケ

る。 ンティアの募集をする際に るように、病院が学習ボラ 児童がいる事は承知してい 協力したいと考えている。 スムーズに学校復帰が出来 ア派遣は行えないのか。 病院や入院状況により 市内の病院に入院する



伊勢赤十字病院では院内学習 ボランティアを活用している

備している。

総合支所にはアンテナを整 本庁、二見・小俣・御薗各

現在、

小規模業者に向け、

事業継続計画の策定につい

ての取り組みを始めている。

勢市防災センターに基地局

災害対策本部となる伊

継続および防災の取り組み

に関する実態調査は。

調査については未実施。

を開設いただき、

# 災害発生時の情報収集について問う

# 情報収集に努める協定先である伊勢アマ災害ネットと連携し、



問

本市のアマチュア無線の

整備状況は。

﨑

新政いせ 誠 議員

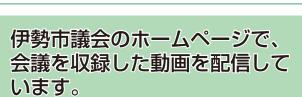






料および課題の抽出である 市内企業における事業





拠点とした災害時の通信手

伊勢市防災センターを

る事業者や家主へのサポ

ださい。

ト体制は。

改修補助等支援制度が

・方法の客観的な判断材

般質問

た通信訓練も実施している。 やトランシーバーを利用し ている。また、衛星携帯電話 との非常通信訓練を実施し

ほぼ満床でシェアハウスの

に4事業所(17ヵ所)あるが

グループホームは市内

実態把握はできていない。

市内全域での通信エリ

調査の目的とは。

問

シェアハウスを提供す

や警察、

県外の災害協定市

ウスの実態は。

グループホームやシェアハ

情報伝達訓練体制は。

衛星回線を利用し、

県

問

障がい者が入居可能な

災害発生時を想定した

障がい者の自立支援について

「伊勢市」のホームページを開き、 「伊勢市議会」→「伊勢市議会動画配信」 より視聴してください。



ができますのでご利用くだ せず視聴していただくこと 環境があれば、時間を気に を利用した動画配信も行っ ムページでYouTubeなお、伊勢市議会のホー ています。インターネット たDVDの貸し出しも行っ また、会議の模様を収め

12

月

定 例

会 会

議

録

万は議会事務局 ておりますので、 -5630) までご連絡く (TEL21 ご希望の

### 各 種 内

その他の質問事項

空き家の活用について

設けられている。

### 議 会 放 映

の模様を会議のあった日の 行政チャンネルで放映しま 翌々日午後8時から再放送 翌日午後2時と7時からの 委員会(設置された場合) をケーブルテレビの伊勢市 2回、また定例会終了後の 本会議、 予算·決算特別

ページで日程をご確認のう 傍聴にお越しください

局または伊勢市議会ホー

していますので、

議会事務

身近で大切な問題を審議

### 会 **ത**

議

傍 聴

す。 でも傍聴することができま 原則公開しており、どなた 常任委員会、 伊勢市議会では、 特別委員会を 本会議

ページでも公開します。 置の予定です。 小俣図書館へ2月下旬に設 各総合支所、 覧ください。 「12月議会の会議録」をご 会議録は、 また、伊勢市議会ホ 12月定例会の詳細 伊勢図書館 議会事務局 は

※伊勢アマ災害ネット…伊勢市アマチュア無線災害ネットワーク。平成27年に伊勢市と「災害時における非常無線通信の協力 に関する協定」を締結し、大規模災害時等に市は必要に応じて非常無線通信の協力を要請する。

### 議会の会派 の紹介

(令和元年12月3日現在)

会	派	名		議	Ē	<u></u>	:	名
			幹	事長	告	岡	勝	裕
			副幹	事長	藤	原	清	史
勢	風	会	会	計	久	保		真
	(6	人)			北	村		勝
					Ш	本	正	
					ЩZ	50	新	吾
			幹	事長	浜		和	久
			副幹	事長	野		佳	子
志	誠	会	会	計	中	村		功
	(6	人)			井	村	貴	志
					田	$\blacksquare$	善	行
					福	井	輝	夫
立〇	Th IN			事長	上	村	和	生
新	政 い	で 人)		事長 = 1	西		則	夫 =#
	(4	八八	会	計	宮世	﨑 古		誠 明

会	派	名	議	ģ	員	:	名
			幹事長	野	崎	隆	太
政	友		副幹事長  計	宿		典	泰
	(3	人)	<u> </u>		JII	幸	久
公	明	党	幹事長	辻		孝	==
	(2	人)	副幹事長 会 計	吉	#	詩	子
□ 4	共 共 走 ( 1	至党 人)	幹事長 会 計	楠	木	宏	彦
共	(1	同人)	幹事長 会 計	ф	Ш	裕	司
祥	山 (1	会 人)	幹事長 会 計	八八	Ш		敏
洗	(1	心 人)	幹事長 会計	鈴	木	豊	司

### 3月定例会は、

### 3月23日

の予定です。

視察日

令和元年10月31日~

11月1日

日程等は、開会1週間前から ブルテレビ、伊勢市議会ホームページ でご案内します。

視察先および内容

議会改革・活性化について

茨城県取出市議会~



東京都江戸川区での視察

12 日

18 日

日。各派代表者会議日。各派代表者会議会のあり方調査特別委員会

# 東京都江戸川区議会~

災害時の議会の対応について 市議会の防災訓練について

意見交換会

10日。議会のあり方調査特9日。各派代表者会議

25 日。

議会基本条例の検証

中継

電子採決システム

20 日

0

0

0

自由討議の活性化 議会改革の経過と概要

庁舎内モニターでの議会

29 日 { 議会報告会・

全員協議会

188**11** 日日**月** 19 0

。総務政策委員会 。科育民生委員会 。同協議会 。同協議会 全員協議会 産業建設委員会 同協議会

312921日。各派代表者会議8日。各派代表者会議9日。広報検討分科会1月1日 3**10** ⊟**月** 議会運営委員会

会 H 誌

議会運営委員会

行政視察報告

議

26 日

0

産業建設委員協議会 広聴検討分科会 条例等検討分科会

### 表紙の題字は

明倫小学校の皆さんに書いていただきました。 今回は、伊東亜里紗さんの「いせ」を採用しました。



### 伊勢の好きなところ

新鮮でおいしい食べ物がいっぱいあるところです。

明倫小学校5年 伊東 亜里紗

いせ市議会だよりの表紙の題字は、伊勢市内の小学生から募集したものを 学校ごとに掲載しています。

次号は、厚生小学校の皆さんの作品を採用する予定です。

### 「いせ市議会だより」の表紙写真を募集しています





### 議会報告会・意見交換会を開催しました

伊勢市議会「議会のあり方調査特別委員会」では、広聴検討分科会を中心に議会報告会・ 意見交換会を開催しました。

今回は、令和元年9月定例会の平成30年度決算審査について、所管する各分科会から市民の皆さんの関心が高いと思われる内容や審議の過程で出された意見等をお伝えした後、質疑応答と意見交換の時間を設けました。

開催当日にいただいた市政や議会、地域課題などに対するご意見・ご要望等については、 今後の活動に繋げるとともに、広報・広聴活動のさらなる充実を図り、全議員で議会改革 の取り組みを進めていきます。



- 開催日時 令和元年11月29日(金)令和元年11月30日(土)両日とも19時~
- 開催場所 伊勢市役所 本館 3 階 市議会委員会室
- 参加人数 29日: 20人、30日: 16人

問い合わせ先 伊勢市議会事務局(本館3階) 伊勢市岩渕1丁目7番2号 アEL20-5630 FAX20-5631 E-メールアドレス gikai@city.ise.mie.jp